

平成21年2月11日(水)

バイオマスエネルギー等高効率転換技術開発(先導、要素)成果報告会 ポスターセッション(展示時間:11:50~13:00及び14:45~15:15)

| | 区分 | 事業名 | 事業者 | |
|----|-------------------------------------|---|---|----------------------------------|
| 1 | バイオマス資源 | イネ細胞壁の改変による高効率糖化に向けた先導的技術の研究開発 | 京都大学 | |
| 2 | 先導 | 微生物固体発酵による高効率なリグノセルロース完全利用システムの研究開発 | 神戸大学、京都大学、大阪大学、月桂冠(株)、バイオ・エナジー(株) | |
| 3 | | ワンバッチ式バイオエタノール製造技術の研究開発 | (独)産業技術総合研究所 | |
| 4 | | 新規エタノール発酵細菌のゲノム情報に基づくリグノセルロース連続糖化並行発酵技術の研究開発 | 鳥取大学 | |
| 5 | | バイオエタノール製造用機械的粉碎技術の研究開発 | 秋田県立大学 | |
| 6 | | アンモニアによるセルロース分解法確立の研究開発 | プラグ地域総研(株)、帯広畜産大学 | |
| 7 | | セルロース系バイオマス酵素糖化の高効率化をめざした新規セルラーゼの取得と大量生産技術の研究開発 | 東京大学、新日本石油(株)、長瀬産業(株)、秋田県農林水産技術センター | |
| 8 | | 都市型バイオマス資源からの高効率二段発酵による燃料用エタノール製造技術の研究開発 | 熊本大学、崇城大学 | |
| 9 | | 耐熱性酵母による低コスト化発酵技術の研究開発 | 山口大学、磐田化学工業(株) | |
| 10 | | 遺伝子組み換えE. coli及びC. glabrataの共培養によるアルコール生産に関する研究 | 宮崎大学、千葉大学、(株)Biomaterial in Tokyo | |
| 11 | | 膜分離プロセス促進型アルコール生産技術の研究開発 | (独)産業技術総合研究所、佐賀大学 | |
| 12 | | 加圧熱水・酢酸発酵・水素化分解法によるリグノセルロースからのエコエタノール生産 | 京都大学 | |
| 13 | | 軽油代替燃料 | バイオディーゼル燃料製造技術の高効率化に関する研究 | 成蹊学園 |
| 14 | バイオマスガス化一触媒液化による輸送用燃料(BTL)製造技術の研究開発 | | (独)産業技術総合研究所、三菱重工業(株) | |
| 15 | セルロース含有バイオマスの革新的燃料化技術の研究開発 | | JFEテクノリサーチ(株)、日本大学 | |
| 16 | 酵母による木質系バイオマスの軽油代替燃料変換に関する研究開発 | | (独)酒類総合研究所、山梨大学 | |
| 17 | その他のエネルギー | 海洋バイオマスのハイブリッド処理によるエネルギー生産の研究開発 | 東京大学、北海道大学、富士化水工業(株) | |
| 18 | | 廃棄物系バイオマスからの液体燃料製造技術の研究開発 | (独)産業技術総合研究所、千葉大学 | |
| 19 | 要素 | ガス化 | マルチバイオマスフェュエル対応ロータリーエンジンガスコジェネレーションシステムの研究開発 | 三井造船プラントエンジニアリング(株) |
| 20 | | BDF | 植物性油脂の精製に用いた廃白土に残留する植物油からのバイオディーゼル燃料製造技術の開発 | 水澤化学工業(株) |
| 21 | | | 産業用ディーゼル機関における廃食用油バイオディーゼル燃料の利用技術開発 | ヤンマー(株) |
| 22 | | | 固体触媒を用いて副産物グリセリンを有効活用するバイオディーゼル燃料製造 | (社)北海道総合研究調査会、有限会社フィールドテクノロジー研究室 |
| 23 | | エタノール | バガス等の熱水処理による自動車用エタノール製造技術の研究開発 | カワサキプラントシステムズ(株) |
| 24 | | | キノコ廃菌床の高効率糖化発酵技術の開発 | (株)雪国まいたけ |
| 25 | | | 水熱分解法と酵素分解法を組合せた農業残渣等のセルロース系バイオマスの低コスト糖化技術の開発 | 三菱重工業(株) |
| 26 | | 固体燃料 | バイオマスエネルギー転換要素技術開発/下水汚泥固体燃料化技術の開発 | JFEエンジニアリング(株) |